

ものづくり愛知県の海岸における安全・安心な生活基盤の確保（防災・安全）緊急対策

計画概要

◆計画期間

平成22年度～平成26年度（5年間）

◆計画の目標

高潮との闘いの歴史を継承し、地域と連携して平野部を中心としたハード対策や大規模災害に備えた施設づくりを実施し、風水害に対して安全・安心な地域を形成する。

◆計画の成果目標（定量的指標）

津波・高潮災害による浸水面積を、10,950haから4,192haへ減少させる。

評価内容

◆交付対象事業の進捗状況

交付対象事業	事業費※	事業の実施状況	進捗率※
A 海岸事業	2,336百万円	西尾海岸を始めとする海岸堤防の耐震化等を実施	69%
B 関連社会資本整備事業	—	—	—
C 効果促進事業	153百万円	海岸堤防の耐震性、老朽化の調査等の効果促進事業を実施	43%
合 計	2,489百万円		

※事業費は実績額

※進捗率(%)は各事業の計画に対する実施割合【事業費ベース】

◆事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

西尾海岸耐震対策緊急事業により、海岸堤防の耐震化対策を実施し、背後地の浸水被害に対する安全度が向上した。(別紙1)

Ⅱ 定量的指標の達成状況

指標（津波・高潮時における浸水被害を受ける可能性のある面積）

最終目標値	4,192ha (6,758ha減少)	目標値と実績値に差が出た要因	(概ね目標を達成)
最終実績値	4,312ha (6,638ha減少)		

◆今後の方針

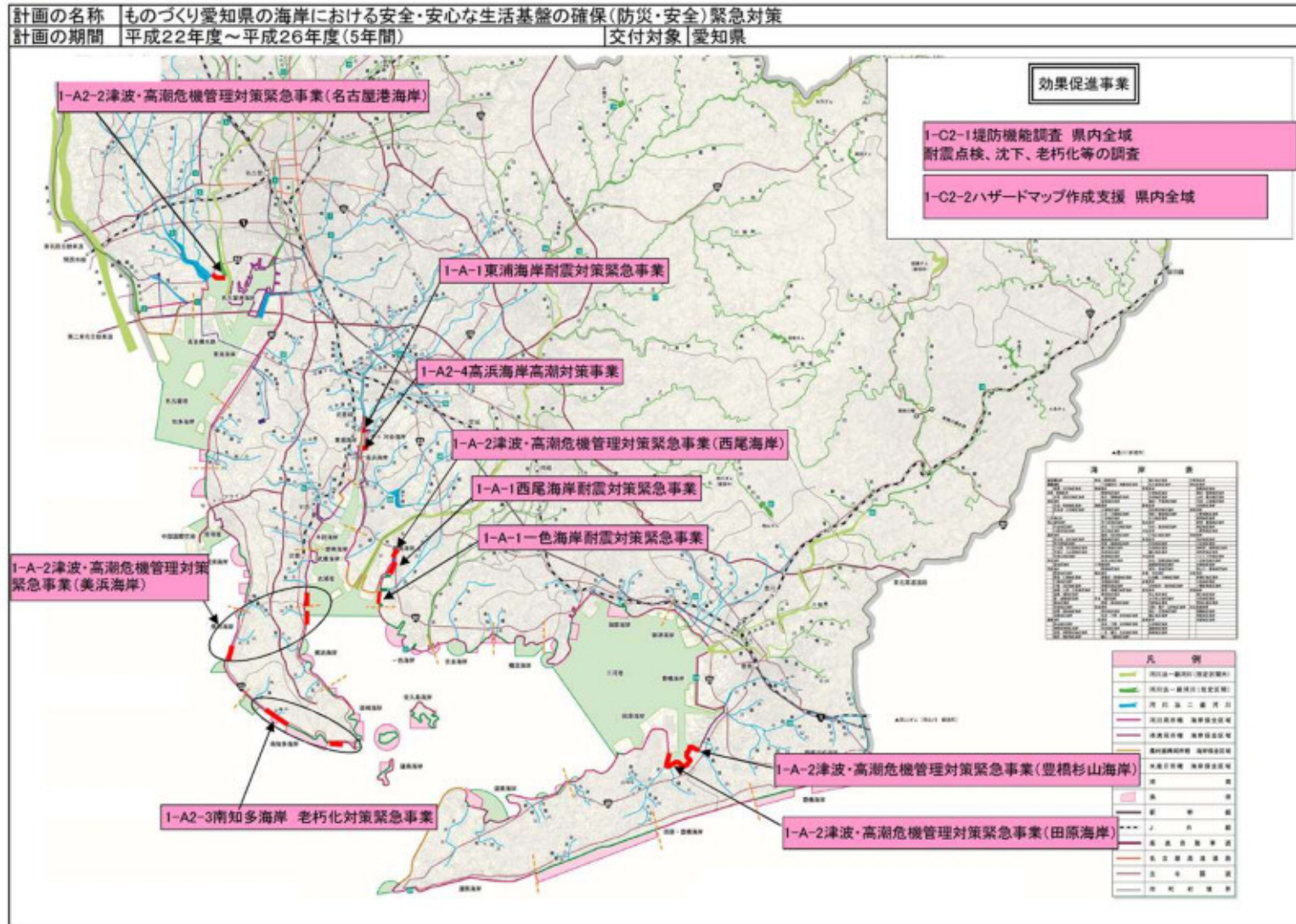
- ・ H27年度からの新たな計画により、南海トラフ巨大地震などの大災害に備え、愛知県沿岸地域において、住民の津波避難に資する社会資本の老朽化対策や事前防災・減災対策等を一体的、総合的に実施し、安全安心な地域づくりの実現に努める。
- ・ 未完了の事業については、早期整備完了を目指す。

◆事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	策定主体にて評価を実施
事後評価の実施時期	平成29年3月
公表の方法	WEBページ公開 (http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kasen/0000039039.html)

参考図面

【図面】（海岸事業）



【基幹事業】

■事業名

西尾海岸耐震対策緊急事業

■工事概要

西尾海岸は三河湾内の平坂入江に位置し、背後には西尾市の市街が広がり、工場施設、住宅等が密集しており、国道247号等主要な交通網が整備されている。

当地区の海岸堤防は、老朽化の進行や地盤沈下などにより機能が低下するとともに、大規模地震に対する耐震性が不足しており、地震により海岸堤防が被災すれば、住宅や施設の浸水等の直接的な被害に加え、災害時の緊急輸送道路に指定されている国道247号に影響が生じるなど、地域に多大な影響を及ぼす。

このため、耐震性を備えた海岸堤防を整備し、背後地の安全度を向上させることとし、H26に対策が完了した。

■事業箇所

西尾市

■事業主体

愛知県

■事業効果

耐震性を備えた海岸堤防を整備し、背後地の浸水被害に対する安全度が向上した。



西尾海岸事業実施区間



耐震対策実施状況



完成